

■高知県文化環境アドバイザー名簿

委嘱期間：平成22年2月1日～平成24年1月31日(2年間)

	氏名	分野	職業等	専門分野	関係分野
1	あげだ たかよ 上田 堯世	まちづくり (景観・建築)	(社)日本建築学会評議員 (株)上田建築事務所 代表取締役	建築	文化財(建造物)、橋等土木 工作物の景観(Design)
2	まつむら みちこ 松村みち子		タウンクリエイター代表 まちづくりコンサルタント(都市プラン ナー)	土木(計画学)・交通 農村計画・景観 政策評価(行政評価) 市民参加型事業の進め方に関する研究 と実践	地域の安全・危機管理 (子どもの安全)
3	しんじ いそや 進士 五十八		東京農業大学教授	景観政策、景観デザイン 緑のまちづくり計画 「農」と地域らしさのあるふるさとづくり (rural landscape design)	アドバイザー設置要綱第2条 の(2)を除く、(1)～(6)のす べて
4	しのはら おさむ 篠原 修		政策研究大学院大学教授	①公共土木施設のデザイン 街路、道路、橋梁、広場、高架橋、 鉄道駅舎、河川、堰、樋門、水門、 ダム等 ②景観の診断と計画・保全 都市景観、田園景観、自然景観 ③歴史的土木建造物の保存と建築設計 堰、水門等 ④まちづくり 住民参加型まちづくりの方法論 ⑤都市計画	
5	いなだ じゅんいち 稲田 純一		技術士(都市及び地方計画) シンガポール国立公園公団コンサルタント	景観、ランドスケープ、造園、まちづくり、 子供遊び場づくり、その他緑化等	
6	さとう たいいちろう 佐藤 泰一郎		高知大学農学部准教授	農業土木学 土壌物理学 (土壌の水を中心とした循環系を物理的 な側面から科学する) 農地工学 (水田、畑の機能の改良、造成と用排水 を工学・社会的に科学する) 農村環境工学 (農村環境の整備と周辺環境との調和を 工学・社会的に科学する)	
7	いしい たけひこ 石井 忠彦		Care Taker(ケア テイカー)	景観・緑化に関すること	ガーデニング・ボランティア活 動
8	しげやま よういちろう 重山 陽一郎		高知工科大学システム工学群建築・都 市デザイン専攻教授	景観デザイン	
9	やまき たかすけ 山崎 堯右		高知大学名誉教授	デザイン(工業デザイン、景観デザイン) 商品開発 機械工学(設計、流体工学)	地域計画、アイデアの出し 方(商品づくり)、景観色彩計 画、工業製品技術開発
10	ふじはら よしえ 藤原 美江		(株)フジ・アート 代表取締役	・ソフトからのまちづくり(中心市街地活性 化) 「人にやさしいまちづくり」「子供や高齢 者の居場所づくり」 特に女性を中心としたまちづくりに力を 入れています ・地域活性化事業(地域の歴史・文化など の資源調査や忘れられている生活の知 恵や人的資源の発見を行い、地域・住民 の元気づくりに取り組んでいます)	・地域の特産品など開発(企 画～デザイン～流通など) ・文化(音楽等)での交流まち づくり(企画～デザイン～実 施) ・ファサード整備(商いの視点 に立つてのプランづくり)
11	なかがわ こうじ 中川 浩二		山口大学名誉教授	1:山岳トンネルの調査、設計、施工に関 する臨床工学的研究 2:社会基盤構造物(特に道路構造物)の 合理的維持管理に関する研究 3:道路施設の走行環境的研究 これらのテーマに関する研究を実務的 立場から行っている。(主に国土交通省、 日本道路公団、自治体等あるいはゼネ コン、コンサルタントとの共同研究)	国土交通省、日本道路公団、 自治体等の各種委員会に参 加することが多くあり、これら の中から各組織、個人の合意 の形成に大きな関心を持って いる。

	氏名	分野	職業等	専門分野	関係分野
12	ふくだめ しゅうぶん 福留 脩文	自然・環境	(株)西日本科学技術研究所 代表取締役 国土交通省四国地方整備局自然環境アドバイザー	生態学的な自然環境の復元土工法 (河川・砂防・里地里山・登山道ほか)	持続可能な開発のための地域行動計画(海外先進事例を参考にして)
13	さわらぎ しょういち 澤良木 庄一		四万十川自然科学研究所 所長 高知県自然観察指導員連絡会 顧問	植物生態学 植生調査、森林、河道内植生管理、街路樹の管理、植生再生、維持・管理	河川の景観デザイン 橋梁や道路のデザイン 公園管理
14	はまだ よしなり 濱田 吉成		日本樹木医会高知県支部長	樹木医(植栽、樹木管理、樹木保護・治療、土壌改良、病害虫、環境保全、剪定管理) 造園全般(造園資材、造園工事)	農業肥料
15	やまおか こうさく 山岡 耕作		高知大学大学院総合人間自然科学研究科教授	魚類学 水族生態学 種苗放流論	漁港利用(放流場所としての)藻場
16	さわだ よしなが 澤田 佳長		野生生物環境研究センター (財)日本鳥類保護連盟評議員	生物 動物、野鳥(鳥類) 自然環境(生態系含む)	景観環境 両生類等
17	なかむら たまお 中村 滝男		高知県生態系トラスト協会会長	生態系保全 環境教育 ピオトープ ナショナルトラスト グラウンド・ワーク	
18	いまい よしひこ 今井 嘉彦		高知大学名誉教授	環境問題全般 特に水質および化学物質に関すること、廃棄物対策 水質は、海洋、河川、地下水のほか都市用水など	水生生物、環境教育
19	いわせ ふみひと 岩瀬 文人		(財)黒潮生物研究財団 黒潮生物研究所所長	造礁サンゴ類の造殖、造礁サンゴ類を中心とする海域生態系の保全、八放サンゴ類(宝石サンゴを含む)の分類・分布・生息環境	ウミガメ類の生態 環境教育 水族飼育技術
20	いしかわ しんご 石川 慎吾		高知大学教授	植物生態学、植生学、保全生態学 河川の植物・植生とその動態 生物多様性の保全、植生図	
21	ながさわ ただのり 長澤 忠徳		デザイン	武蔵野美術大学教授 デザインコンサルタント	デザイン・コンサルティング(産業デザイン、地場産業等) 行政広報とメディア戦略および技術 カルチュラル・エンジニアリング(文化行政等)
22	かとう としお 加藤 俊男	(有)イメージラボテキスト代表取締役		工業デザイン CARTAデザイン 土佐和紙のあかりなど、地のもの、自然の風景を生かしたデザイン	商品・ブランドに関する企画・開発及び販売促進の活動におけるデザイン及びデザインコンサルテーション